



# 祝 平成26年 蕪 崎 市 成 人 式

主催／蕪崎市・蕪崎市教育委員会・蕪崎市選挙管理委員会 主管／蕪崎市成人式実行委員会



成人式 (H26.1.12 東京エレクトロン蕪崎文化ホールにて、蕪崎地区のみなさん)

## 議会だより

# にらさき

第4回定例会 .....	P2
第4回定例会議決結果 .....	P4
委員会活動報告 .....	P5
ここが聞きたい (一般質問) ...	P6

第159号

2014年2月

## 第4回定例会

平成25年第4回韮崎市議会定例会は、12月5日に招集され、会期を12月24日までの20日間と定め審議を行いました。

今議会で審議された案件は、条例改正や補正予算など15案件を審議し、原案のとおり可決・承認されました。

また、一般質問では9議員が登壇し市政について市長の考えをたどしました。

### 【補正予算】

韮崎市一般会計補正予算（第3号）、韮崎市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）、韮崎市介護保険特別会計補正予算（第2号）、韮崎市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）、国民健康保険韮崎市立病院事業会計補正予算（第1号）は、財務常任委員会に付託され審査した後、本会議で可決されました。

おもな内容は以下のとおりです。

#### ■ 一般会計補正予算（第3号）

《補正予算額》 3億2,750万7千円

##### ● 主なもの（歳出）

・庁舎管理事業及び地域の元気臨時交付金 基金積立	1,996万4千円
・小中学校施設整備基金積立金	2,000万円
・障害者自立支援事業	6,094万1千円
・障害児支援事業	339万2千円
・保育所運営事業	2,501万4千円
・保育園再編整備事業及び保育園地域 環境整備事業	1億5,337万9千円
・生活保護施行事業	1,988万9千円
・医療体制支援事業	828万1千円
・エコライフ普及促進事業	299万円
・韮崎市勤労青年センター運営事業	134万2千円
・有害鳥獣駆除対策事業	△80万円
・地籍管理事業	525万8千円
・道路橋梁維持事業	183万8千円
・消防施設整備事業	70万円
・小学校運営事業	829万1千円
・小学校給食運営事業	640万8千円

・中学校運営事業	283万8千円
・現計予算額	133億6,859万9千円

#### ■ 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

《補正予算額》 5,741万2千円

##### ● 主なもの（歳出）

・保険給付費	1,340万3千円
・後期高齢者支援金等	△1,395万5千円
・国庫支出金等返還金	5,796万4千円

#### ■ 介護保険特別会計補正予算（第2号）

《補正予算額》 86万7千円

#### ■ 介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）

《補正予算額》 79万7千円

#### ■ 国民健康保険韮崎市立病院事業会計補正予算（第1号）

《補正予算額》 △7,462万円

## 〔条例制定（一部改正）〕

◆職員懲戒の懲戒の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例

懲戒処分等の減給の基礎となる給与及び手当について、所要の改正を行う必要があるため、必要な事項を定める改正を行いました。

◆職員の分限に関する手続及効果に関する条例の一部を改正する条例

本条例施行規則の制定に伴い、所要の改正を行う必要があるため、必要な事項を定める改正を行いました。

◆延滞金の割合等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例

地方税法の改正に伴い、延滞金の割合等について見直しが行われたため、これに準じ、関係条例の規定について整理を行う必要があるため、所要の改正を行いました。

◆蕪崎市税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、蕪崎市税条例に関し、所要の改正を行う必要があるため、所要の改正を行いました。

◆蕪崎市子育て支援センター条例の一部を改正する条例

子育て支援センターの利用者数増加に伴い、充実したサービスの提供を図るため、館内整理日を設け、施設管理を行う必要があるため、所要の改正を行いました。

## ◆蕪崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について

蕪崎市固定資産評価審査委員会委員、嶋津 榮男氏の任期が平成 25 年 12 月 24 日満了となるため、市長より議会の同意を求める提案がされ、次の方を選任することに同意しました。

嶋 津 榮 男（穴山町）

## ◆再編保育園建築主体工事製材品購入契約の締結について

再編保育園建築主体工事製材品購入契約の締結については、市長より議会の議決を求める提案がされ、次の団体と購入契約の締結をすることについて原案のとおり可決しました。

契約を締結する団体：峡南森林組合

## ◆蕪崎市定住促進住宅の指定管理者の指定について

蕪崎市定住促進住宅の指定管理者の指定については、市長より議会の議決を求める提案がされ、次の団体を指定管理者にすることを原案のとおり可決しました。

管理を行わせる施設の名称：サンコーポラス栄住宅、サンコーポラス祖母石住宅  
サンコーポラス竜岡住宅、サンコーポラス藤井住宅

指定管理者となる団体：甲府ビルサービス株式会社  
代表取締役 坂本 哲司

指定期間：平成 26 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで



# 平成25年 第4回定例会議決結果一覧表

(清水一議長を除く)  
○賛成 ●反対

議案番号	件名	守屋久	宮川文憲	高添秀明	清水康雄	田原一孝	西野賢一	小林伸吉	輿石賢一	秋山泉	岩下良一	森本田美子	野口紘明	藤嶋英毅	一木長博	清水正雄	小林恵理子	議決の結果					
議案第78号	平成25年度葦崎市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決				
議案第79号	平成25年度葦崎市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決			
議案第80号	平成25年度葦崎市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決			
議案第81号	平成25年度葦崎市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決		
議案第82号	平成25年度国民健康保険葦崎市立病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決		
議案第83号	職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第84号	職員の分限に関する手続及効果に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第85号	延滞金の割合等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第86号	葦崎市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第87号	葦崎市子育て支援センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第88号	葦崎市定住促進住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第89号	再編保育園建築主体工事製材品購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決		
議案第90号	葦崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意		
請願第25-7号	新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書の採択を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採択	
議第7号	新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案可決

# 12月定例会

## 請願

新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書の採択を求める請願

消費税増税にあたり、複数税率の導入と新聞への軽減税率適用を実現することを求めるための意見書の提出を要請する請願。

### 採択

#### 〈意見書の提出〉

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣及び財務大臣に対し以下を求める意見書を提出しました。

消費税増税にあたり、複数税率の導入と新聞への軽減税率適用を実現すること。

## 委員会 活動報告

### 総務教育常任委員会

#### 〔12月定例会会期中の委員会〕

○議案第83号

職員懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例  
⇒ 原案可決

○議案第84号

職員の分限に関する手続及効果に関する条例の一部を改正する条例  
⇒ 原案可決

#### 《請願審査》

・請願第25-7号

新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書の採択を求める請願  
⇒ 採択

(その他審査内容)

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

① 人事管理について

② 入札制度について

③ 公有財産の有効利用と管理について

④ 総合防災対策の調査、研究について

⑤ 情報公開及び個人情報保護制度について

⑥ 男女共同参画社会づくりについて

⑦ 公共交通網について

⑧ 公金管理について

⑨ 工事中の安全管理、施工管理について

⑩ 学校教育について

⑪ 生涯学習について

⑫ 生涯スポーツについて

### 市民生活常任委員会

#### 〔12月定例会会期中の委員会〕

○議案第85号

延滞金の割合等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例  
⇒ 原案可決

○議案第86号

葦崎市税条例の一部を改正する条例  
⇒ 原案可決

○議案第87号

葦崎市子育て支援センター条例の一部を改正する条例  
⇒ 原案可決

#### 《請願審査》

・請願第25-8号

要支援者の訪問介護・通所介護を介護保険給付から外さないことを求める請願  
⇒ 継続審査

・請願第25-6号

医療費助成制度窓口無料化に伴う国民健康保険国庫負担の減額廃止の意見書提出を求める請願  
⇒ 継続審査

(その他審査内容)

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

① 市民生活について

② 市税について

③ 高齢者保健福祉事業について

④ 少子化子育て支援について

⑤ 保育園再編整備推進について

⑥ 介護保険事業推進について

⑦ 健康保健事業推進について

⑧ 静心寮の運営について

⑨ 病院の運営について

### 産業建設常任委員会

#### 〔12月定例会会期中の委員会〕

○議案第88号

葦崎市定住促進住宅の指定管理者の指定について  
⇒ 原案可決

#### 《請願審査》

・請願第25-9号

T P P 交渉から撤退することを求める請願  
⇒ 継続審査

(その他審査内容)

各課長から、現状報告と概要説明を求め、質疑を行った。

① 生活環境について

② ゴミ資源リサイクルの推進について

③ 農業の振興について

④ 鳥獣害防止対策について

⑤ 農林業用道路、水路の整備について

⑥ 観光事業の推進について

⑦ 産業の振興と雇用の促進について

⑧ 中心市街地の活性化促進について

⑨ 企業誘致について

⑩ 市内道路網の整備促進について

⑪ 建設工事の促進について

⑫ 都市計画について

⑬ 上下水道事業の促進について



# 一般質問

## にらさきの まちづくり ここが聞きたい

### 9人の議員が市政を問う

一般質問の内容は、項目は抜粋、質問と答弁は要約したものです。  
詳細な内容は、[韮崎市ホームページ⇒議会⇒会議録](#)で見ることができます。



一木 長博 議員  
[韮政クラブ]

#### 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の助成について

**質問** 2011年、厚生労働省の人口動態統計によると、肺炎は日本人死亡原因の第3位であり、亡くなる方の95%以上は65歳以上の高齢者であると公表しております。高齢者がかかりやすい肺炎において、最も多いのは肺炎球菌とされています。元気なうちに肺炎予防することが大変重要であることから、65歳以上の高齢者を対象に、予防接種費用助成について検討して頂きたいと思っております。ご所見をお伺い致します。

**答** 市長 昨年、一昨年の全国で亡くなられた方の死亡原因の第3位は肺炎であり、年齢別死因においても、年齢が高くなるに従い、その割合も増してくることが人口動態統計で示されたところ

#### その他質問

- ◆介護保険事業計画について
- ◆中山間地域総合整備事業の推進について
- ◆釜無川河川敷の樹木管理と有害鳥獣の被害防止について

#### 減災活動のリーダー組織の向上について

であります。この傾向は、本市においても同様であること、また高齢者の肺炎はワクチン接種でも予防できることから、明年度から高齢者に対する成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用について、一部助成を行う考えであります。今後、対象年齢、また助成額について検討してまいります。

**質問** 東日本大震災を教訓に、韮崎市地域防災計画を見直し昨年2月に改定致しました。家庭における予防、自主防災組織の整備と訓練など、自らを守り、家庭や地域を守ることでできる力を備えられるよう住民に示しております。このことは、地域減災リーダー育成研修講座で知識修得でき、

研修する市民は地震や風水害に対し、自らを守り、家族や地域の安全を考え、被害を最小限にしたいとの思いが強い市民であると思います。自主防災組織強化、組織率の向上に役立てたらと思います。ご所見をお伺い致します。

**答** 市長 地域減災リーダー育成事業は、減災意識の向上や、自分や家族の安全を守る行動が起ることを目的として、昨年度から実施し、現在120名が認定されております。リーダー認定者の多くは、議員ご提案のとおり、減災防災意識が高く、災害時においては率先して活動をして頂ける皆様であると思われまます。こうしたことから、明年度、減災リーダー連絡協議会を組織し、減災意識の普及や自主防災組織の創設、運営等に積極的に関わっていただくことを考えてまいります。



田原 一孝 議員  
[誼政クラブ]

### 東京オリンピックが誘致されたことについて

**質問** 2020年東京開催が決定したが、市では誘致に対して観光事業などの検討委員会等を立ち上げる予定はあるのか。  
また、サッカーのまちにらさきの、まちおこし事業として、事前合宿の誘致などの推進はいかがか。

### 産婦人科医院の設置について

**質問** 産婦人科開業に、土地建物の取得改良経費や医療器購入費などの助成制度が12月からスタートしたが、産婦人科誘致への明るい見通しはあるのか。

**宮田市長** 助成制度について広く誘致を呼びかけ

たところであり、現在、県内の産婦人科医院が開設に向けて前向きに検討されていると伺っている。今後は、この制度を活用され、一日でも早く市内に産婦人科医院が開設されることを期待している。

### 産後の相談支援について

**質問** 現在、実施している産後支援の内容と今後の取り組みは。

**宮田市長** 内容は、保健師などによる新生児訪問乳児・幼児期ごとにおける健診や教室、更に、子育て相談、療育相談において、臨床心理士や心理相談員などによる適切な指導・助言を行い、産後間もない育児に不安を抱える母親に対しケアを行っている。取り組みについては、これらの産後ケア体制を充実させるとともに、県が開設する産後ケアセンターと連携を図り、情報を共有する中で市民が安心して子どもを産み育てられる環境づくりに一層努めていく。

### 学力テスト学校別公表について

**質問** 文部科学省は、全

国学力テストの実施要領を変更し、市町村教育委員会による学校別成績の公表を来年度から認めることとした。具体的な方法は、委ねられるが、市では、どのような考えであるか。

**質問** 教育上の効果や影響等に十分配慮すべきことが必要であることから、本市でも配慮すべき事項を踏まえ、調査結果の公表については、今後、実施要領を慎重に検討した上で対応していく。

### 通学路の整備について

**質問** 県道北原下條南割線の下下商店から南は、非常に危険性が高いと住民は憂慮しているが、県の歩道整備などの補正予算の対象にならないのか。

**質問** 市道大草2号線、羽根地区の防犯灯の増設と雑木について。

**質問** 市道大草2号線、羽根地区における防犯灯のLED化、増設及び障害となる雑木の伐採については、今後地区と協議の上、検討する。



高添 秀明 議員  
[誼政クラブ]

### 若者の働く場所について

**質問** まず、企業誘致についてであります。

本市は穂坂町地内に工場用地を確保し、企業の誘致に向け様々な活動を行っていると思えますが、現状はどの様になっていますのか伺います。

また、穂坂町以外にも誘致活動は行っていると思えますが、現状はどの様になっていますのか伺います。

次に、空き工場及び倉庫についてであります。市内の農地については、農地銀行制度により、農地の有効活用を図っております。

また、空き家バンク制度も近年設立され、個人住宅の有効活用も図られております。

そこで、空き工場や倉庫についてもこの様な制度を導入したらいかがでしょうか。現在、市内には何か所の操業していない工場や

### その他質問

- ◆公共施設の耐震化について
- ◆若者の結婚支援と婚活イベントについて
- ◆市道及び農道の整備について

**倉庫が存在しますか。**  
また、近隣市も含め葦崎市周辺に進出したいと問い合わせがある企業は何社位ありますが、お伺いします。

企業サイドの立地動向をいち早く収集し、早期の企業誘致に繋げていきたいと考えております。

**質問** 主な企業誘致箇所である「上山穂坂地区工業団地」と「御勅使工場適地」を中心に、誘致活動を推進しており、県内外の企業立地関連セミナーなどへの参加や、首都圏の製造業関連企業約1,500社へ企業立地ガイド及びアンケートを送付し情報発信をしております。

次に、空き工場及び倉庫についてであります。空き工場には様々な条件があり、物件数も少ないことから、農地銀行や空き家バンクと同様の制度の導入については、考えておりません。

また、アンケート結果により工場等の立地に関心のある企業については、訪問し、誘致箇所や助成制度などの説明を行っております。

市内の空き工場等の状況については、現在5件ほど把握しております。これら空き工場等への進出に関する問い合わせについては、本市へは3件あり、また、近隣市へは6件程と伺っております。

なお、本年度、数件の企業からの問い合わせなどがありました。成約には至っておりませんが、引き続き、若者の雇用のためにも、県や各関係機関等とも連携する中で

なお、本年度、企業への情報提供の結果、空き工場への入居実績は1件ございます。

**質問** 商工観光課長 現在、市内に5件の空き工場があります。県とか商工会又関係機関等と連携しながら早期誘致につなげていきたいと考えております。

現在、市内に5件の空き工場があります。県とか商工会又関係機関等と連携しながら早期誘致につなげていきたいと考えております。





清水 正雄 議員  
[共伸クラブ]

## 夢と感動のテーマ シティ実現について

**質問** 第6次長期総合計画では引き続き「夢と感動のテーマシティにらさき」を推進テーマと設定し、将来目標人口を3万5千人、交流人口5千人を加え計4万人と定めました。

市の人口は減少傾向にあり、企業流出などにもより増える要素は考えられません、目標4万人の根拠は。

**答** 市長 平成30年を3万人と推計する中、人口5千人増を目標で見込み交流人口5千人を加え4万人と決めました。今後、移住、定住人口の確保などの諸政策を推進いたします。

**質問** 市長自ら人口を増やす方向性を示す必要がありそうです。その決意は。

**答** 市長 人口を増やす政策は余りないことは確かですが、子育て支援は

頑張っています。

**質問** 商店街が空洞化する、自分たちの老後の生活に困ると感じている住民は多い。賑わいを創出する取り組みは。

**答** 市長 第2期まちなか活性化計画を策定し、商店街再生に向け取り組んでいます。

## 葦崎駅前整備事業 について

**質問** 葦崎駅前は高遠コヒガン桜の魅力やイチヨウ並木など、地方色豊かで独特な風情をかもし、県内外の利用客の評価が高いが、「甲府駅・竜王駅が雨よけを付けたから葦崎駅も」と市長は答弁している。この程度の目的で事業を行っているのか。

**答** 市長 市の玄関口にあふさわしい駅前広場として、必要性や公益性を考慮した一貫性の保たれた計画であると考えます。駅前広場の利用性や機能

性の向上及び都市空間として修景を図ることを目的としております。

**質問** 葦崎駅前整備を考える会が行った反対署名運動に、わずか4ヶ月で1,050人の署名を集め、インターネット閲覧者も8,990人に及びました。税金の無駄使いに走る市政への納税者の怒りと理解するが市長は。

**答** 市長 100%賛成がなければ事業が進められないなら、何の事業もできません。ネット閲覧者はどういふ方が閲覧しているかわかりません。

## 市街地の緑化推進 について

**質問** 市街地や駅前周辺の桜など樹木が伐採されてしまい殺ばつとした状況です。緑化計画は。

**答** 市長 線路法面へのツツジの植栽についてはJRと来年度実施に向け協議中です。

## 市道葦崎2号線の 移管について



岩下 良一 議員  
[共伸クラブ]

**質問** 当該市道は相袋交差点から下宿交差点までの2.1kmであるが、朝夕は慢性的な渋滞が起きています。こうした状況を改善するには、市道を県に移管し整備してもらおうべきと考えるが市当局では渋滞解消にはいかような施策が必要と考えているかお示しください。

**答** 市長 県の見解は、同一区間の重複は認められないとのことであり非常に難しい状況です。

**質問** 建設課長 今後の状況また可能性、方向性を含め県とも協議し検討してまいりたいと考えます。

## 学校給食について

**質問** 市内小中学校給食は各々の学校で調理する方式を採用しています。平成15年には穂坂小で、平成23年には北西小で調

## その他質問

- ◆「誰もが安心して暮らせるまちづくり」について
- 1)交通安全・防犯の推進の取り組み
- 2)防災体制の強化、取り組み
- 3)治山・治水の推進

「人が集う交流のあるまちづくり」に於ける施策の展開について

**質問** 第6次長期総合計画では、平成30年の定住人口を3万5千人、まちづくり人口を4万人と設定されているが、来年度は後期基本計画が示されるので、この指標は修正されるか。又手をこまねいていては、定住人口も半定住人口も交流人口も増加は見込めない。市外の人が魅力を感じ、集い楽しむことができる資源はまだあります。長野県小布施町と東京理科大が提携し取り組んでいる「まちづくり研究所」など他の自治体においても類似した活動がある。見解をお伺いします。

**答** 市長 ご指摘のとおり、他者から見た柔軟かつ新たな発想は重要と認識している。県外から移住された方と本市の魅力課題をテーマにした懇談会開催を計画している。

## 第6次長期総合計画に 掲げられた課題について





森本由美子 議員  
[公明党]

### 生活困窮者の自立支援について

**質問** 明年度より福祉課内に設置する福祉総合相談窓口について、マンパワリーの確保が重要であり、複雑で複合的な課題を抱えている相談者に対して、必要としている支援に適切につなげていくために、どのような体制を行っていくのか。

**答** 社会福祉士、精神保健士、保健士の3名体制を考えており、就業支援、家庭児童相談業務に加え障害者総合支援法及び生活困窮者自立支援法に対応すべく相談事業としていきます。

**質問** 体調や様々な事情で窓口へ足を運べない方々についての支援は、

**答** 地域の民生委員と連携し、積極的に訪問し支援していきます。

### 高齢者の居場所づくりについて

**質問** 本市の基本計画の中で、本格的な超高齢化

### その他質問

- ◆ 高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種公費助成について
- ◆ レセプト（診療報酬明細書）や健康診断情報の活用について
- ◆ 小武川取水口施設の改修について

社会の到来へ向け、住み慣れた自宅や地域で生き生きと安心して住めるよう取り組むとしており、老人クラブの加入率が低迷しているなどの現状からすると、さらなる地域のコミュニティの意識を掘り起こしていく必要があります。そこで、誰もが気軽に立ち寄れてお茶のみができるような身近な場所に、空家等も活用して、サロンのような高齢者の居場所づくりを推進する施策が必要であると考えるが。

**答** 現在、各地域の協力を得て、高齢者世帯や一人暮らしの高齢者に、外出や人々との出会いを提供する場としていきいきホットサロン事業を実施していますが、今後、コミュニティカフェについても研究していきます。

### 子どもたちをインターネット依存から守る市の取り組みについて

**答** 日本ですべてネット依存専門外来を開設した久里浜医療センター病院長の講演で現状を聴きました。ネット依存が若年化しており、推計で51万人の中高校生が依存症であるとのこと。睡眠障害、肝機能障害、学業成績の低下、家庭内暴力等の問題を指摘していました。子ども達のネット利用の現状と対応について教員も保護者も認識するため教育、研修が重要だと考えるが、現状と取り組む。

**答** 北巨摩の教育白書によると、小学生の1.6%、中学生の8.8%の児童が一日に3時間以上利用している実態がある。小学校では、低学年高学年ごとに、N T T職員による教室を開催し、中学校では生徒と保護者の講演会を開催して使用については保護者の責任であり厳しく指導監督するように促している。

### 社会基盤の耐震・長寿命化の進捗について



小林 伸吉 議員  
[公明党]

**質問** 政府は、11月、インフラ長寿命化基本計画を決定しました。基本計画では、インフラ（社会基盤）の管理者である国、自治体は維持管理体制や中長期的なコストの見通しを示した行動計画を作り、施設ごとの個別計画を策定し、点検や修繕を進める。また、調査の仕組みを構築して、老朽化が原因となる事故をゼロとする目標を盛り込みました。笹子トンネルの天井板崩落事故の警鐘をいかに実効ある取組みに繋げるかが私たちの役割であると考えます。市で本年制定された予防保全型の橋梁長寿命化修繕計画の耐震補強、修繕計画の方針、コスト削減等の効果を伺います。

等を行う。本年度、67橋の維持補修を行っていただきます。優先度を供用環境、橋梁規模、損傷程度の順とし、供用環境については、交差条件、交通量や緊急輸送路等を考慮し優先順位を決定してまいります。今後100年間の維持管理の事業費を比較すると従来の対処療法型と比べ、約61%、197億円のコスト削減となります。

**質問** 点検状況不明と新聞で指摘された上ノ原橋などの中央自動車道の跨道橋。また、JR中央本線の跨線橋の点検、修繕等の長寿命化計画を伺います。

**答** 市管理の中央道の跨道橋の内、神の木橋は点検済みです。残り2橋も本年度点検を実施し、本計画に追加する考えです。JR中央本線の跨線橋は3橋全て修繕計画に入っており、計画に沿って修繕、耐震化を進める予定です。

### 塩川土地改良区内の水路について

**質問** 塩川土地改良区（圃場整備）内の北東小、藤井保育園、葦崎文化ホール周辺の排水路において、特にここ数年、100リットルの総雨量でも排水路からあふれ、圃場や小学校、保育園、文化ホール周辺に浸水しています。また、葦崎文化ホール周辺の圃場は夏季、給水路の供給水量が不足し、水路が干上がり、田にヒビが入る状況が発生しています。浸水、水不足ともに圃場整備当初からの問題と聞いています。対策を伺います。

**答** 北東小、藤井保育園及び文化ホール周辺の浸水対策は、平成27年度調査の泉かんがい排水事業で採択する内諾を得ています。また、圃場の水不足についても県の排水路調査に合わせ調査してもらったこととなっています。



藤嶋 英毅 議員  
[経世クラブ]

### 雇用されている非常勤・臨時職員の待遇改善について

**質問** 市職員609人のうち38.9%、237人が正規職員以外の職員です。蕪崎市の業務遂行には、今や非正規職員は欠くことができない存在になっております。一方、今日の状況を見ると、ここ数年、ほとんど改善の兆候は見られておりません。そこで次の点を伺います。まず1つ目に、非常勤職員218人、これは日々雇用の19人を除きますが、うち88.9%、194人が女性です。女性差別と言えるのではないかと。2つ目として、担当する業務が継続しており、本人が雇用継続を希望する限り、引き続き雇用すること。3つ目として、労働の価値に見合った賃金、生活できる賃金を保障すべきであると思いが。

### その他質問

- ◆いじめ防止対策について
- ◆携帯電話やスマートフォンによるトラブル防止について
- ◆教職員の労働条件の改善について
- ◆保育園の園庭の芝生化について
- ◆西中生の通学路の改善について

**回答** 市長 先ず、女性差別ではないかについてであります。

本市の場合、臨時や非常勤職員に女性職員が多いのは、保育士、看護師といった専門的な職種が大部分を占めているためであり、決して女性を差別しているものではありません。

次に雇用継続することについてであります。

非常勤職員の任用期間は1年ごとで、再任用する場合は最長3年を基本としております。現状、専門性や特殊性などを必要とし、人員不足が見込まれる職種については、3年を超えて再任用している職員もおりますが、雇用の必要性に応じて再任用するものであります。

次に労働の価値に見合った賃金、生活できる賃金についてであります。

これまでも社会経済情勢、正規職員の初任給などを勘案する中で、随時、

見直しを行いながら基準を定めてきております。今後も適正な基準の設定に努めてまいります。

**質問** 元気な街づくりのため非常勤嘱託150名中78名は3年を超える勤務期間になっていきます。3年を超える人が多いということは、3年を限度ということを決めたにしても、やはり現実では無理ということではないか。

**回答** 元気な街づくりのため非常勤嘱託150名中78名は3年を超える勤務期間になっていきます。3年を超える人が多いということは、3年を限度ということを決めたにしても、やはり現実では無理ということではないか。

**回答** 政策秘書課長 仕事の量がふえております。

そういう中で、非常勤の方、臨時職員の方に協力していただきながら業務を執行しているというのが実情でございます。

### 安心できる介護に必要なのは拡充



小林恵理子 議員  
[日本共産党]

**質問** 国は、「要支援1、2」の利用者を介護保険給付から切り離し、訪問介護と通所介護を市町村事業に移す方針です。

高齢者の生活を支える援助は継続できるのか不安や疑問の声が広がっています。

国のしめすボランティア等に、専門家の代替え、公的介護保険サービスの代替えを求めるとは誤りです。

必要なのは、高齢者が安心して年を重ね、介護に携わる人たちも希望をもてる安心の制度への改革・拡充です。

**回答** 市長 改正は、介護保険料の抑制を図るため、効率化・重点化を進め、将来にわたり持続可能な制度とすることが主旨。

制度改革の内容を注視しながら、利用者の日常生活に支障がないよう、適正なサービス提供に努めていく。

### その他質問

- ◆国民健康保険の都道府県単位化について
- ◆米の生産調整の廃止について
- ◆ごみ処理対策と資源リサイクル推進について

### 全国学力テスト 学校別公表すべきでない

**質問** 文部科学省は、全国学力テストの実施要綱を変更し、市町村教育委員会による学校別の成績公表を来年度から認めると発表しました。

学力テストの学校別結果公表は、点数競争をさらに激しくし、教育をいっそう学力テスト対策偏重でゆがめ、豊かな学力の形成を妨げることとなります。行うべきではありません。

**回答** 教育長 実施要領の配慮すべき事項を踏まえ、調査結果の公表については、今後、慎重に検討した上で対応していく。

### 学校給食調理市の直接雇用で

**質問** 市は、穂坂・北西小学校での給食調理の民間委託を、来年度は甘利・北東小学校までに広げる計画です。

行政の効率化を求める矛先を子ども教育分野に持ち込むことはせず、安定した雇用形態の職員配置を行うべきです。

民間委託をすすめる、行政自らが失業者を生み出すことも問題です。

**回答** 教育委員長 食の安全・安心を最優先し、民間の専門性・柔軟性を取り入れ、給食内容をさらに充実させるため、調理業務委託を推進していく。

単年度雇用契約で、十分説明をしている、問題は生じない。引き続き雇用を希望する職員は配慮する。



## 韮崎市消防団出初式を挙行

平成26年1月12日(日)

韮崎市営運動場において、韮崎市消防団出初式が挙行されました。



出初式では、消防団員への表彰や感謝状の贈呈、また、消防団員による小型ポンプ操法及びポンプ車操法が披露されました。

## 祝 平成26年 韮崎市成人式

平成26年1月12日(日)

成人式を迎えた皆様方、誠におめでとうございます。二十歳になれば選挙権が与えられます。皆さんには政治に関心を持っていただきたいと思えます。



また、常に自分の行動に責任を持ち、まず自らを大切に、それぞれの世界に翔いてください。

韮崎市議会 議長  
清水 一







# 研修レポート

## 行政視察

### ■ 議会運営委員会視察研修

議会運営委員会では平成26年2月6日から7日の2日間、視察研修を行いました。

《研修先》 愛知県犬山市・岩倉市  
《研修内容》 「議会運営・委員会運営等について」

藤嶋英毅委員長・田原一孝副委員長・野口紘明委員・森本由美子委員・清水一議長



犬山市では、情報公開の促進・議員間討議の促進・議会人事の改革などの状況を、また、岩倉市においては、政治倫理条例の制定・市議会図書室規程の制定・代表質問の実施などの議会改革をそれぞれ視察研修しました。本市においても議会運営の規範となる議会基本条例を昨年四月に制定し、議会改革に努めているところでありますが、今後、両市議会を参考に更なる改革に取り組んでまいります。

### ■ 山梨県市議会議長会議員合同研修会（後期）

講演 「市議会議員としての危機管理」について  
講師 市町村職員中央研修所客員教授 大塚康男 先生

山梨県市議会議長会の後期議員合同研修会が平成26年2月13日(木)に昭和町にて開催されました。講演では、政務活動費や議員の兼業の禁止についてなど議員としてのモラルの向上に繋がる研修であり、今後の議員活動に生かしてまいります。

## 編集後記

平成25年第4回定例会において一般会計、国民健康保険特別会計など5案件の補正予算を可決いたしました。また、消費税増税に係る軽減税率適用を求める請願を採択し、意見書を提出しております。4月からは、消費税の増税により、家計にもその影響が出てくるものと思いますが、国の経済政策に基づき、経済活性化による景気回復を願うと共に、今後の韮崎市の発展のため、

め、議会基本条例を基  
本として、議員各々が襟を正して議会活動にまい進してまいります。

### 市議会だより編集委員会

委員長	清水 一
副委員長	西野 賢一
委員	藤嶋 英毅
委員	一木 長博
委員	興石 賢一
委員	田原 一孝
委員	小林 伸吉

- 2月27日 開会  
諸報告  
市長所信表明  
財務常任委員会
- 3月10日 代表質問、一般質問
- 11日 一般質問
- 13日 議案審議
- 14日 各常任委員会
- 17日 財務常任委員会
- 19日 議案審議  
委員長報告  
閉会

※上記日程は、定例会前の議会運営委員会で正式に決定されます。

※委員会を傍聴する場合には事前に申し出てください。

※本会議は、インターネットでライブ中継・録画中継を配信しています。

## 3月定例会日程